

絵を描くことは生きること

水村喜一郎個展

2013年5月17日(金) ~ 11月30日(土)



引き込み線のある風景

水村喜一郎美術館

- 〒389-0518 長野県東御市本海野645 ■TEL・FAX 0268-71-5242 ■E-mail mizumurabijutsu@po15.ueda.ne.jp
- 開館時間 10時～17時 ■入館料 一般400円、シニア（65歳以上）300円、小中学生無料
- 休館日 毎週月曜日（祝日の場合、翌火曜日）但し6/28（金）～7/10（水）は休館

©口と足で描く芸術家協会

水村喜一郎 (みずむら・きいちろう)

1946年(昭和21)東京都墨田区向島で、とび職の長男として生まれる。9歳のときに高圧電線に触れ両腕を失うが、画家を志し、口に絵筆をとり画才を発揮。その後、障害を克服し画家として自立する。

- 1970 獨協大学外国語学部英語科卒業
- 1974 主体美術展入選。以後毎年出品
- 1977 愛宕山画廊(東京)で個展
- 1980 現代画廊(東京)で個展
- 1981 主体美術協会会員に推挙される
- 1982 大野五郎・寺田政明・吉井忠らと現代作家15人展(東京)に出品
- 1983 現代画廊、ロートレック画廊(長野)などで個展
- 1985 現代画廊、彩立画廊(千葉)で個展
- 1986 松田正平らとシバラエ画廊(パリ)で企画展
- 1987 日本橋三越(東京)で個展、大阪三越で素描展
- 1989 湯布院空想の森美術館(大分)で油絵素描展
- 1990 大阪丸善で水上勉・水村喜一郎・渡辺淳3人展
銀座三越(東京)で個展
- 1991 若州一滴文庫(大飯・福井)で竹紙絵展
- 1993 新宿三越(東京)で素描展
- 1994 信濃デッサン館分館槐多庵(上田・長野)で素描展
兵庫県立近代美術館「金山平三賞記念美術」展に出品
すみだリバーサイドホール(東京)で自選展
- 1995 鴨川市民ギャラリー(千葉)で個展
- 1996 千葉市民ギャラリーいなげで個展
- 1997 月の沙漠記念館(御宿・千葉)で竹紙絵展
- 1998 第31回文化庁現代美術選抜展に出品
- 1999 致道博物館(鶴岡・山形)で油絵展。梁山泊ギャラリー(京都)で竹紙絵展
ギャラリーまつで個展。(羽黒町・山形)
- 2000 青山サロン(東京)で竹紙絵展
- 2001 信濃デッサン館分館槐多庵で個展
国民文化祭ぐんま2001記念イベント出品
- 2003 中之沢美術館(群馬)で水村喜一郎絵画展
菱川師宣記念館(千葉・鋸南)で水村喜一郎の世界展
- 2004 ギャラリー川船(東京)で個展
ギャラリー島田(神戸)で個展
- 2005 梅野記念絵画館(長野)で個展
- 2006 ギャラリーコパンダール(東京)で個展
- 2010 致道博物館(鶴岡・山形)で個展
- 2011 ギャラリーアビアント(東京)で個展
- 2013 長野県東御市海野宿に水村喜一郎美術館を開設。世界の国々を訪ね風景を中心に描く。現在、主体美術協会会員、口と足で描く芸術家協会会員、日本美術家連盟会員



雪の降る夜 油彩



夕映えのポンプ小屋 油彩



旧道に沿って(海野宿) 水彩



船溜まり

アクセス

お車 練馬ICから2.5時間

- ◆関東、北陸方面から
上信越道東部湯の丸インターから15分
- ◆中部、関西方面から
中央道～長野道～上信越道東部湯の丸インターから15分

鉄道 東京から最速2時間

- ◆関東、北陸方面から
長野新幹線「上田」にて、しなの鉄道乗換。
「大屋」下車、タクシー5分(約900円)
- ◆中部、関西方面から
中央本線特急しなの「篠ノ井」にて、しなの
鉄道乗換。「大屋」下車、タクシー5分

